

一般質問(10時開会予定)

■9月26日(火)

1番目 渡辺俊三 議員

- ・教職員の長時間勤務解消について
- ・義務教育費の保護者負担軽減について
- ・図書館の充実について



5番目 山崎恭一 議員

- ・国民健康保険の広域化について
- ・(仮称)「太閤堤事業」について



■9月27日(水)

1番目 大河直幸 議員

- ・市長の政治姿勢(核兵器禁止条約)について
- ・子どもの貧困について
- ・旧雇用促進住宅について



3番目 水谷 修 議員

- ・人口、公共投資・経済について
- ・宇治川太閤堤跡の歴史公園について



■9月28日(木)

2番目 坂本優子 議員

- ・学校施設改善について
- ・白川のまちづくりについて



■9月29日(金)

4番目 宮本繁夫 議員

- ・市長の政治姿勢(解散・総選挙)について
- ・行政のあり方について
- ・近鉄小倉駅周辺整備について



9月議会 日本共産党

国保黒字 8億3千万超 国保料引き下げ条例提案

引き下げの財源はあります

■16年度の黒字分と基金を合わせると16億円を超えます。提案した国保料の引き下げには約3億3000万円が必要と見込んでいます。黒字分と基金を活用すれば、高すぎる国保料の引き下げは十分可能です。

■また、国保料の負担軽減などのために他市で行われている「法定外繰入れ」を行い、保険料引き下げにも努めるべきです。

議員団だより 9月号外

発行 2017.9.20

日本共産党宇治市会議員団

電話 22-3141 FAX24-7884

4人世帯で2万5千円の引き下げ提案

■昨年度(16年度)の国民健康保険特別会計は、8億3111万6千円と過去最高の黒字となることが明らかになりました。

■市の国保料は、4人世帯(給与収入400万円、40歳代夫婦、子2人)で51万8390円と、収入の12.95%を占め、「高すぎる」「引き下げて欲しい」と悲鳴が上がっています。一方で、国保会計は8年連続の大幅黒字となり、黒字の一部を積み立ててきた国保基金は8億725万円になっています。

■提案した条例案は、平成29年度保険料の医療分について、均等割(加入者1人ひとりにかかる分)2万5200円を2万2000円に、平等割(1世帯ごとにかかる分)2万7400円を2万2400円に、それぞれ年5000円引き下げるものです。前述の4人世帯では、現行より2万5000円の引き下げとなります。